

傷病者コミュニケーション（緊急、救助、病気、ケガ等）実践ガイド＜アドバンス編＞ 令和4年度アドベンチャートラベル推進事業 アクティビティガイド能力向上事業

レッスン	日本人ガイド	外国人参加者
レッスン④	<p>それではこれから 傷病者コミュニケーション実践ガイド アドバンス編 レッスン4を始めます。</p> <p>まず最初に、日本人ガイドのゆっくり気味で、はっきりとした話し方で会話を進めてみます。</p> <p>皆さんもこのスピードでしっかり練習してください。</p> <p>また後半ではネイティブスピーカーのダイアログリーディングがありますので、発音や会話スピードを参考にしてください。</p>	
全身確認	<p>あなたの身に起こったことを考えると、まだ気づいていないケガが他にもあるかもしれません。確認してもよいですか？微候なども見落とさないように、全身を触って確認する必要があります。</p> <p>Based on what has happened, you might have other injuries that you are not aware of. Would you let me check for that? What I need to do is to check your whole body so that I won't miss any signs.</p>	
		<p>わかりました。お願いします。</p> <p>OK. Yes, please go ahead.</p>
	<p>では頭部から始めますね。痛みや違和感などを感じたら、教えてください。</p> <p>Let's do it from the head. If you feel any pain or discomfort, let me know.</p>	
バイタルサイン	<p>では、身体の重要器官の状態を知るためにバイタルサインを確認しましょう。具体的には精神状態、脈拍数、呼吸数、そして皮膚の状態、特に服で隠れている部分です。あなたの名前を教えてください。</p> <p>Alright, let's check your vital signs. Those include mental status, pulse rate, respiratory rate, and your skin condition, especially where it is covered. Could you tell me your name?</p>	
		<p>わかりません。私の名前は？</p> <p>I don't remember..., my name?</p>

傷病者コミュニケーション（緊急、救助、病気、ケガ等）実践ガイド<アドバンス編> 令和4年度アドベンチャートラベル推進事業 アクティビティガイド能力向上事業

<p>■精神状態</p>	
<p>何があったのか、分かりますか？</p> <p>Do you know what happened?</p>	<p>はい、梯子から落ちて地面にたたきつけられた、そうですね？</p> <p>Yes, I fell off the ladder and landed hard on the ground..., right?</p>
<p>今日の日付はわかりますか？</p> <p>Do you know the date today?</p>	<p>えーと、10月かな？</p> <p>Umm, October?</p>
<p>どこにいるかわかりますか？</p> <p>Do you know where you are, now?</p>	<p>日本ですよね？すみません、あなたのお名前は？誰でしたっけ？</p> <p>I think I am in Japan, right? Sorry I forgot your name. Who are you?</p>
<p>あなたは北海道にいて、私はあなたのガイドのカズですよ。</p> <p>You are in Hokkaido and I am your guide, Kazu.</p>	
<p>■脈拍数</p>	
<p>脈拍数は循環器の働きがどのような状態かを示してくれます。脈をとるのに手首を持ってもいいですか？</p> <p>Pulse rate shows how well your circulatory system is working. May I hold your wrist to check your pulse?</p>	

傷病者コミュニケーション（緊急、救助、病気、ケガ等）実践ガイド<アドバンス編> 令和4年度アドベンチャートラベル推進事業 アクティビティガイド能力向上事業

		どうぞ Sure.
	<p>■呼吸の数と質</p> <p>手首を持っているうちに呼吸数も数えていました。少し浅くて速いですね。</p> <p>Actually, I have already counted your respirations while holding your wrist. It felt a bit shallow and fast.</p>	
	<p>■皮膚</p> <p>皮膚は様々なことを示します。例えば循環器や体温調整機能の状態を教えてください。しかし顔や手などの露出部分では、外気の影響を受けてしまい、本来の状態を反映しません。そのため背中とおなかの皮膚を触らなければいけません。色、湿り気、温かさを調べます。</p> <p>Skin shows many things like the condition of your circulatory system and thermoregulatory system, but the skin on your face or hands might have been affected by the air temperature and they would not tell me the true condition of those systems. I need to touch your skin on your back and abdomen, to check the color, moisture, and warmth of the skin not exposed.</p>	
		わかりました。 OK.
<p>これでレッスン4の会話を終わります。 実際の現場では、先ほどの日本人ガイドの会話スピードで十分に伝わりますのでご安心ください。 続いて、普通のネイティブの発音、アクセント、会話をお聞き下さい。 皆様のこれからの英語力向上のためにネイティブの発音、アクセント、会話を参考にしてください。</p>		

傷病者コミュニケーション（緊急、救助、病気、ケガ等）実践ガイド<アドバンス編> 令和4年度アドベンチャートラベル推進事業 アクティビティガイド能力向上事業

重要表現	<p>このレッスンでは是非覚えていただきたい重要な表現の会話です。 講師のあとに続いて、皆さんも練習してみましょう。 まず、講師が読みます。</p> <p>身体の重要器官の状態を知るためにバイタルサインを確認しましょう。具体的には精神状態、脈拍数、呼吸数、そして皮膚の状態、特に服で隠れている部分です。</p> <p>Alright, let's check your vital signs to know the status of your critical body systems. Those include mental status, pulse rate, respiratory rate, and your skin condition, especially where it is covered.</p> <p>それでは練習しましょう。はい、どうぞ。</p>
役に立つ表現	<p>覚えておくと非常に役に立つ表現をご紹介します。 講師のあとに続いて、皆さんも練習してみましょう。 まず、講師が読みます。</p> <p>何があったのか、分かりますか？今日の日付は分かりますか？</p> <p>Do you know what happened? Do you know the date today?</p> <p>それでは練習しましょう。はい、どうぞ。</p>